

EPSON



かんたん 操作ガイド

Home Projector EH-LS7000

本書では、以下を説明しています。

- ・ 本機を正しく設置するための情報
- ・ 本機を使って投写するまでの基本操作
- ・ 機器の接続や映像の投写に関するトラブルの対処方法

i

本機には以下のマニュアルが用意されています。
本機を安全に正しくお使いいただくために、
マニュアルをよくお読みください。

冊子（本機に同梱されています）

- ・ かんたん操作ガイド（本書）
- ・ 安全にお使いいただくために

PDF（ホームページからご覧ください）

- ・ 取扱説明書

<https://www.epson.jp/support/used/ks/14.htm>



お使いのプロジェクターの型番を
選んでマニュアルをダウンロード
してください。

同梱品 2

リモコン操作 3

設置する 4

接続する 8

初期設定をする .. 10

困ったときに 14

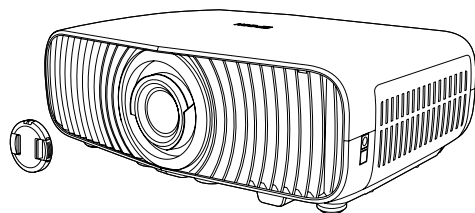
お問い合わせ先 24



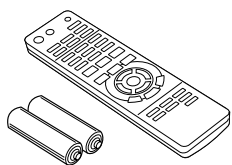
414778900

同梱品

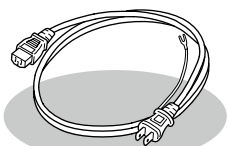
プロジェクター本体



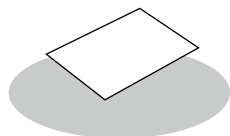
リモコン+単3型乾電池



電源コード

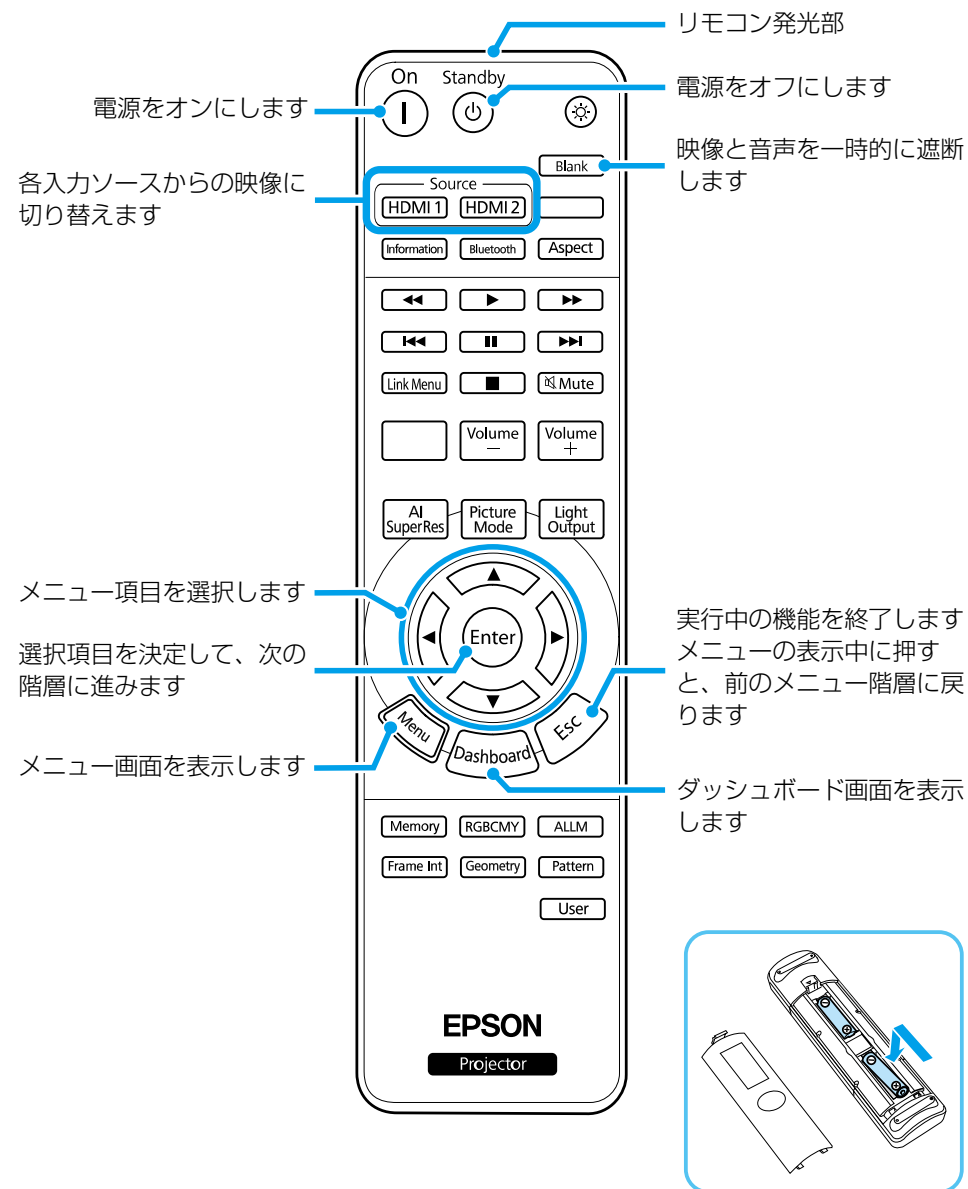


保証書一式



はじめに本体に貼られている保護フィルムを取り外してください。
輸送時は、レンズカバーをレンズに取り付けてください。

リモコン操作



リモコンの詳細については、『取扱説明書』をご覧ください。

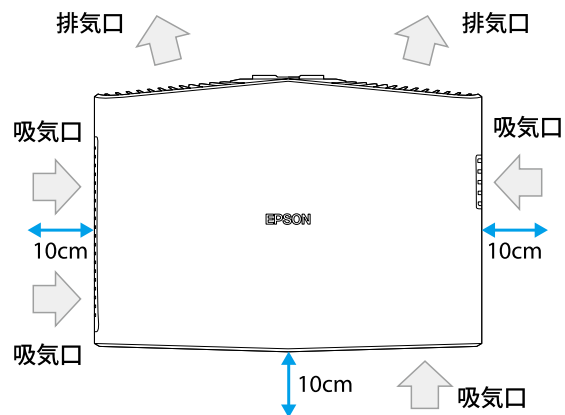
設置する

設置環境

警告

本機の吸気口・排気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

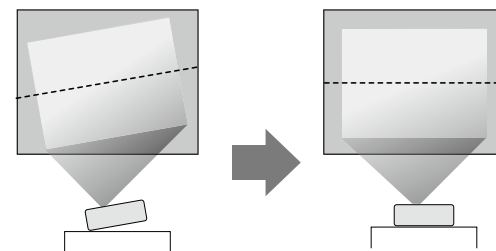
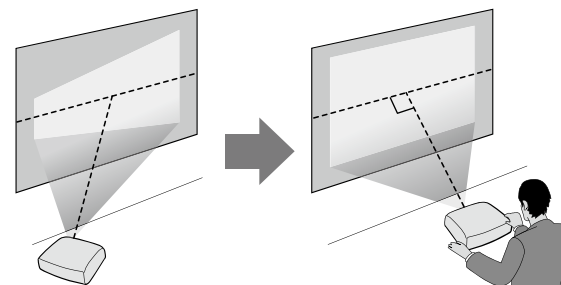
- 吸気口と排気口をふさがないように、本機の周囲に下図のスペースを確保してください。壁に排気風が当たらないように設置してください。



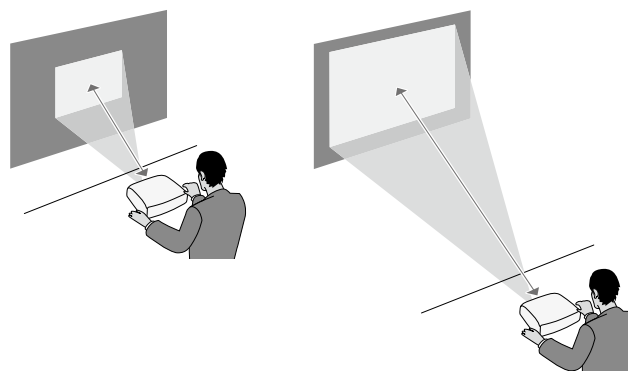
さらに詳しい説明については、『取扱説明書』をご覧ください。

プロジェクターの位置を調整する

プロジェクターを水平で安定した場所に設置し、投写面に対して平行になるよう調整してください。



本機からスクリーンまでの距離に応じて画面サイズが変わります。
本機をスクリーンから遠ざけるほど、投写される映像は大きくなります。

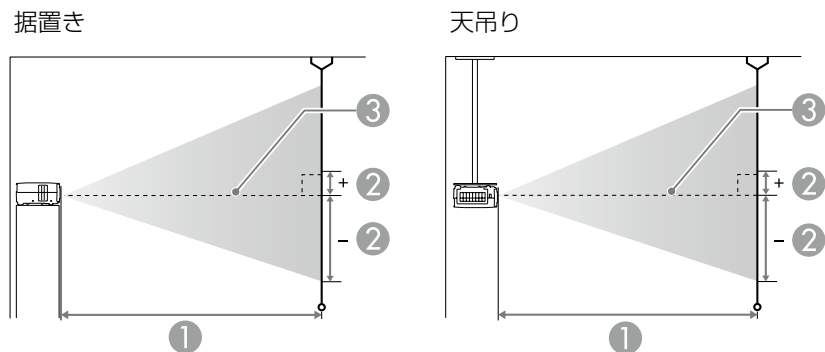


投写距離

下記の投写距離は参考値です。

弊社ホームページでは、より詳細な投写シミュレーションが可能なツールを用意しておりますので、あわせてご活用ください。

<https://www.epson.jp/products/bizprojector/simulator/>



- ① 投写距離
- ② レンズの中心から映像下端までの高さ。上下レンズシフトの設定により変わります。
- ③ レンズの中心

16:9 スクリーンサイズ		cm	
		① 最短 (ワイド) ~ 最長 (テレ)	② 上下レンズシフト最下~最上
40 型	89 × 50	114 - 186	-54 - 4
60 型	133 × 75	173 - 281	-81 - 6
80 型	177 × 100	232 - 376	-108 - 9
100 型	221 × 125	290 - 471	-135 - 11
120 型	266 × 149	349 - 566	-162 - 13
150 型	332 × 187	437 - 708	-203 - 16
200 型	443 × 249	584 - 945	-271 - 22
300 型	664 × 374	878 - 1419	-406 - 32
400 型	886 × 498	1172 - 1893	-541 - 43
500 型	1107 × 623	1466 - 2367	-677 - 54

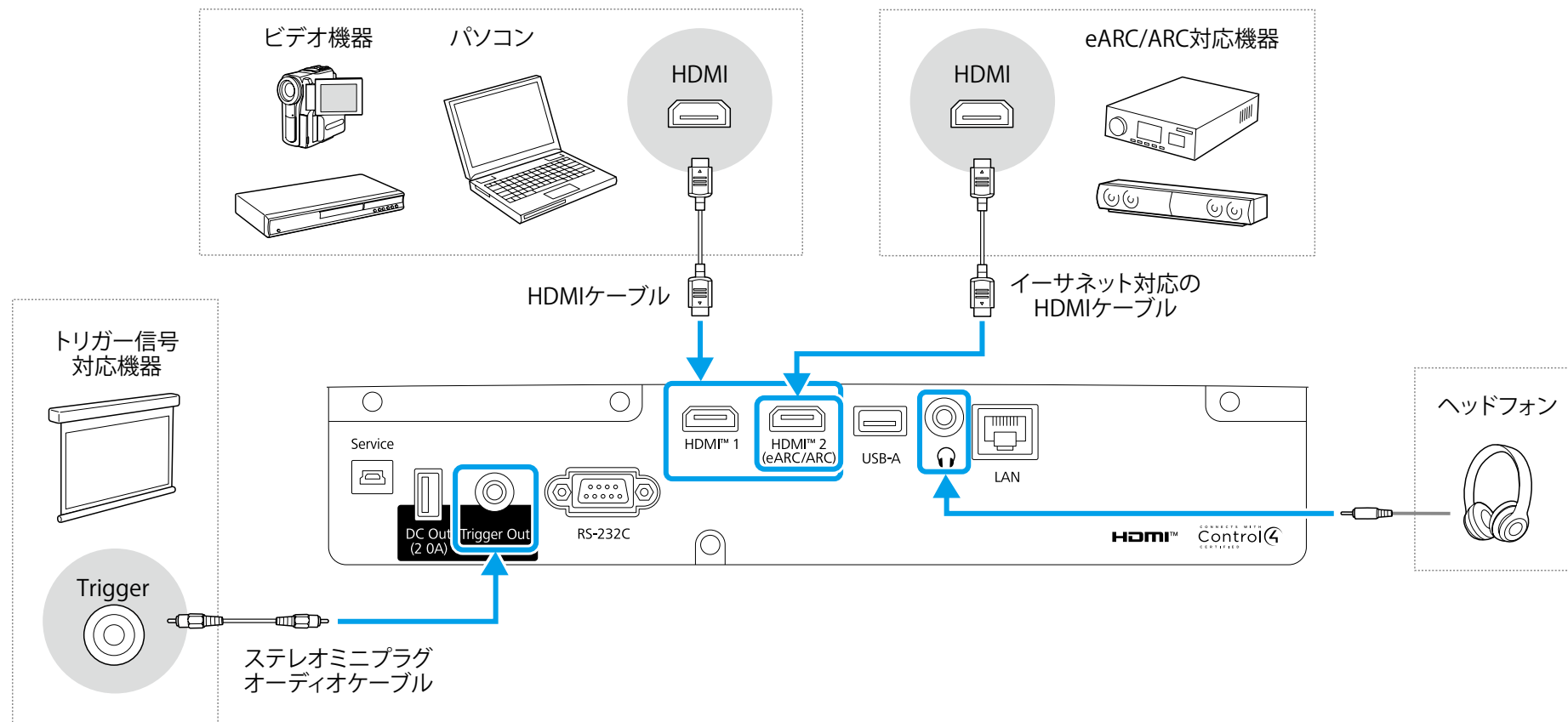
4:3 スクリーンサイズ		cm	
		① 最短 (ワイド) ~ 最長 (テレ)	② 上下レンズシフト最下~最上
33 型	67 × 50	114 - 186	-54 - 4
40 型	81 × 61	140 - 229	-66 - 5
60 型	122 × 91	212 - 345	-99 - 8
80 型	163 × 122	284 - 461	-133 - 11
100 型	203 × 152	356 - 577	-166 - 13
120 型	244 × 183	428 - 693	-199 - 16
150 型	305 × 229	536 - 867	-248 - 20
200 型	406 × 305	716 - 1157	-331 - 26
300 型	610 × 457	1076 - 1737	-497 - 40
400 型	813 × 610	1435 - 2318	-663 - 53
408 型	829 × 622	1465 - 2366	-676 - 54

16:10 スクリーンサイズ		cm	
		① 最短 (ワイド) ~ 最長 (テレ)	② 上下レンズシフト最下~最上
37 型	80 × 50	114 - 186	-54 - 4
40 型	86 × 54	124 - 202	-59 - 5
60 型	129 × 81	187 - 304	-88 - 7
80 型	172 × 108	251 - 407	-117 - 9
100 型	215 × 135	314 - 509	-146 - 12
120 型	258 × 162	378 - 612	-176 - 14
150 型	323 × 202	473 - 766	-219 - 18
200 型	431 × 269	632 - 1022	-293 - 23
300 型	646 × 404	950 - 1534	-439 - 35
400 型	862 × 538	1267 - 2047	-585 - 47
462 型	995 × 622	1466 - 2367	-677 - 54

接続する

各種機器と接続する

接続する機器に応じて、必要なケーブルを接続します。
さらに詳しい説明については、『取扱説明書』「プロジェクターを接続する」をご覧ください。

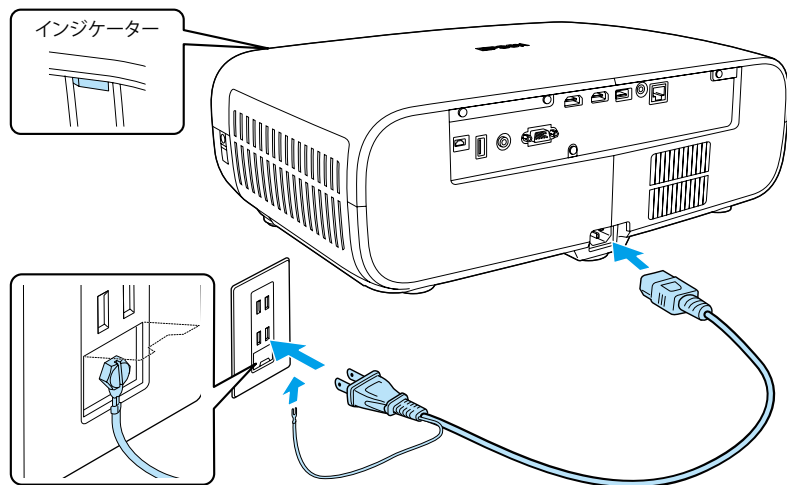


初期設定をする

電源を入れる

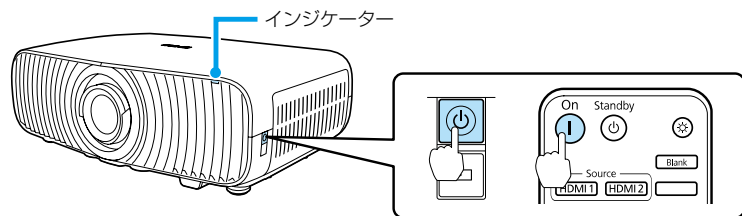
① 本機とコンセントを電源コードで接続します。

数秒間白色点滅後、インジケータは消灯します。



② 本体の電源ボタン【⏻】またはリモコンの【On】ボタンを押して、本機の電源を入れます。

消灯していたインジケータが白色に点灯します。



⚠ 警告

- ・ 投写中はレンズをのぞかないでください。
- ・ 必ず接地接続を行ってください。
接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

⚠ 注意

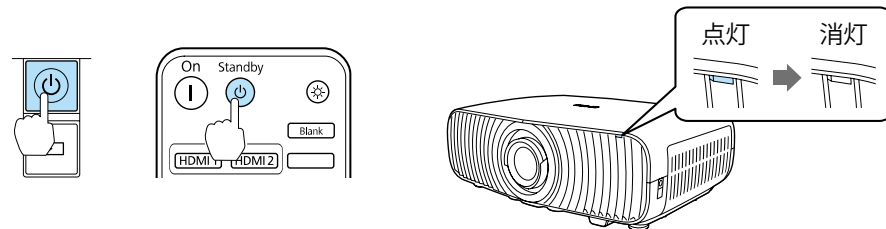
本機と接続機器を接続したあとに、本機の電源コードを接続してください。

本機の電源を切る

投写を終了するときには、本体の電源ボタン【⏻】またはリモコンの【Standby】ボタンを押して本機の電源を切ります。
短押しすると本機はスリープ状態になります。長押しすると画面が表示され、リモコンで【OK】を選択すると本機はシャットダウン状態になります。
電源が切れると、インジケータは消灯します。

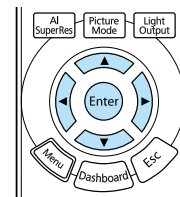
参考

スリープ状態中でもプロジェクターを制御できるようにするには、[システム] > [電源と節電] から [消費電力モード] を [高] に設定してください。



初期設定ウィザード

本機をお買い上げいただいて初めて電源を入れるときは、初期設定ウィザード画面が表示されます。
リモコンの上下左右ボタンおよび【Enter】ボタンを使って必要な設定を行ってください。



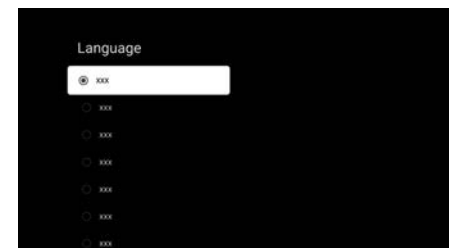
① 設置モードを設定する

設置モード選択画面が表示されたら、投写する向きを選択します。



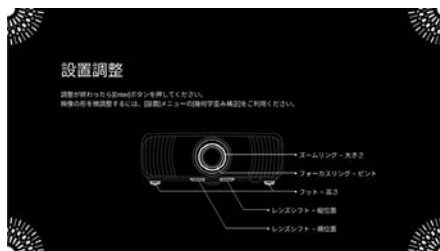
② 言語を設定する

言語選択画面が表示されたら、画面に表示する言語を選択します。



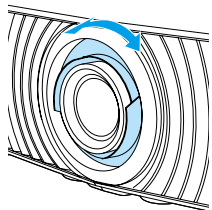
③ 設置状態を確認する

投写映像位置、サイズおよびピントを調整します。ピントは中央およびコーナーを確認しながら調整してください。



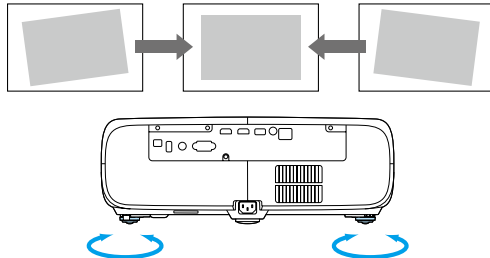
ズームリング

映像のサイズを調整します。



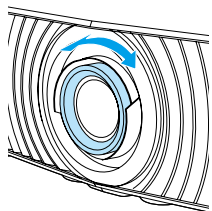
フロントフット

映像の傾きを調整します。



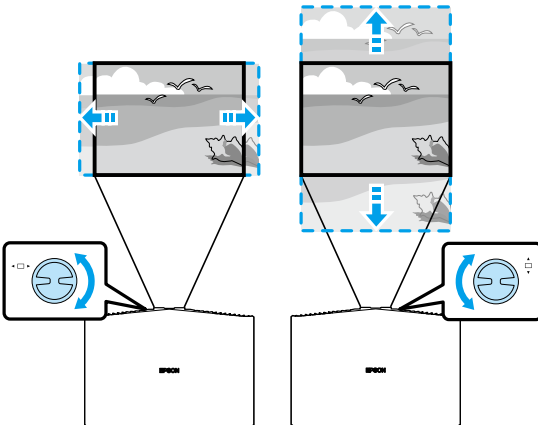
フォーカスリング

映像のピントを調整します。



レンズシフト

設置状態(据置き/天吊り)に合わせて、調整してください。



④ 使用許諾について確認する

使用許諾の確認画面が表示されたら、内容を確認します。[同意する]を選択すると、次に進みます。



⑤ 利用状況調査について確認する

利用状況調査の確認画面が表示されたら、内容を確認します。許可する場合は[協力する]を選択します。許可しない場合は[協力しない]を選択します。



⑥ 完了画面を表示する

[設定する]を選択すると、ネットワーク設定に進みます。[設定しない]を選択すると、初期設定ウィザードを終了します。



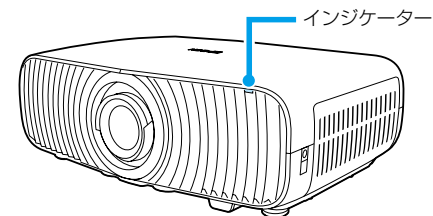
参考

本機は Matter™ に対応しています。
Matter 対応のスマートホームアプリと本機を連携すると、アプリから本機の電源のオン/オフの操作が可能です。
利用できる機能は使用するスマートホームアプリによって異なります。

さらに詳しい説明については、『取扱説明書』をご覧ください。

インジケータの見方

インジケータで、本機の状態をお知らせします。
以下の表でインジケータの色と状態を確認し、必要な対処を行ってください。



インジケータの状態	状態と対処方法
白点灯	投写中の状態です。
白点滅	本機とコンセントを電源コードで接続したとき、またはプロジェクターファームウェアの更新中です。 白点滅のときは、リモコン操作ができないことがあります。
消灯	スタンバイ/スリープ/シャットダウン状態です。 本体の電源ボタン【 ⏻ 】またはリモコンの【On】ボタンを押すと、投写を開始します。
橙点灯	内部高温異常（オーバーヒート）状態です。 自動的に消灯し、投写できなくなります。電源を切った状態で5分間待ち、温度を下げます。 橙点灯が続く場合は、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先へご相談ください。
橙点滅	ファン異常状態です。 自動的に消灯し、投写できなくなります。 壁際に設置している場合は機器を壁から離れた位置へ移動してください。 必要に応じて、エアフィルターの掃除または交換を行ってください。 橙点灯が続く場合は、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先へご相談ください。

さらに詳しい説明については、『取扱説明書』をご覧ください。

困ったときに

本機の使用中に起こりうるトラブルと、その対応方法について説明します。
本書に記載のないトラブルが起きたときは、『取扱説明書』「困ったときに」をご覧ください。
トラブルが解決しないときは、裏表紙に記載の連絡先へご相談ください。

映像が映らない

以下のときにご覧ください。

- 接続している機器の映像が映らない
- 投写画面に「映像信号が入力されていません」などのメッセージが表示される

➡「映像が映らない」16 ページ

映っている映像がおかしい

以下のときにご覧ください。

- 映像がゆがむ
- 映像が小さい/大きい
- 映像の位置がおかしい
- 映像がぼやける
- 映像の一部が表示されない
- 映像にノイズが入る、乱れる

➡「映っている映像がおかしい」18 ページ

インジケータの見方

本機の状態（正常/異常/警告）を確認できます。

➡「インジケータの見方」15 ページ

リモコンで操作できない

本機がリモコンでの操作に反応しないときや、リモコンを紛失した場合にご覧ください。

➡「リモコンで操作できない」22 ページ

電源が入らない、予期せず切れる

本機の電源が入らないときや、使用中に電源が切れてしまう場合にご覧ください。

➡「電源が入らない、予期せず切れる」21 ページ

映像が映らない

Q.

以下の画面やメッセージが表示されていますか？

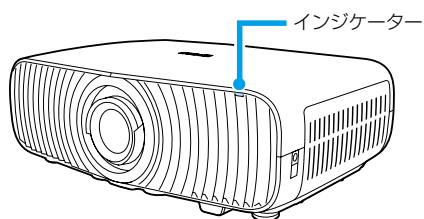
- ・ 黒い画面
- ・ 「映像信号が入力されていません」などのメッセージ

はい

いいえ

プロジェクターの状態を確認する

- ・ 本機のインジケーターが白色に点灯していることを確認します。



インジケーターの状態が上記と異なるときは、以下の手順に従って電源を入れ直してください。

➡「初期設定をする」10 ページ

プロジェクターの電源が入らないときは、以下をご覧ください。

➡「電源が入らない、予期せず切れる」21 ページ

- ・ リモコンの【Blank】ボタンを押して、映像が一時的に消されていないか確認します。

問題が解決しない場合

プロジェクターの設定を確認する

本体の【Source】ボタンを押し、映像が表示されるまで数秒待ちます。

問題が解決しない場合

接続ケーブルの状態を確認する

- ・ 必要なケーブル（電源コード、接続機器用のケーブル）がすべて接続されていることを確認します。
- ・ すべてのケーブルのコネクターが、端子の奥までしっかり差さっていることを確認します。
- ・ スイッチャーや AV アンプ、USB ハブなどを介して接続しているときは、本機と接続機器を直接接続してください。
- ・ HDMI ケーブルで接続しているときは、より短い HDMI ケーブルで接続し直してください。

問題が解決しない場合

接続機器の状態を確認する

機器の電源が入っていることを確認します。

必要場合はプレゼンテーションや動画の再生を開始します。

ノート型コンピューターを接続しているとき

- ・ コンピューターの出力設定を切り替えます。
- ・ Windows をお使いの場合は、キーボードの Windows キーを押しながら P キーを押します。
- ・ Mac をお使いの場合は、[システム環境設定] から、ディスプレイをミラーリングする設定に変更します。詳しくはお使いのコンピューターの取扱説明書をご覧ください。
- ・ 入力映像が黒一色でないことを確認します。
- ・ コンピューターがスリープモードでないことを確認します。

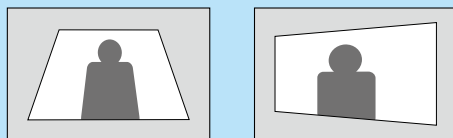
問題が解決しない場合

すべて確認しても映らないときは

- ・ 本機の電源を一度切ってから、再度電源を入れます。
 - ➡「本機の電源を切る」11 ページ
 - ➡「電源が入らない、予期せず切れる」21 ページ
- ・ 接続している機器の電源を一度切ってから、再度電源を入れます。
- ・ コンピューターを接続しているときは、コンピューターのディスプレイ解像度が本機の対応解像度、周波数と合っているか確認します。詳しくはお使いのコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

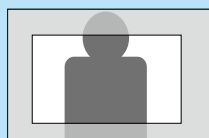
映像の状態

映像がゆがむ



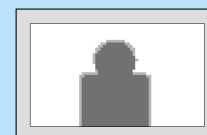
- ・スクリーンと平行になるように、本機の設置位置を調整します。
- ・Quick Corner 機能を使って、コーナーの形状を調整します。
リモコンの【Geometry】ボタンを押して【Quick Corner】を選択し、調整します。
- ・ポイント補正機能を使って、部分的に発生するゆがみを補正します。
リモコンの【Geometry】ボタンを押して【ポイント補正】を選択し、調整します。

映像の一部が表示されない



- ・[映像調整と音] メニューの[画面] から[アスペクト] を選択し、アスペクト比を調整します。
- ・[設置] メニューの[プランキング] を選択し、プランキングの範囲を調整します。
- ・コンピューターの映像を投写しているときは、以下をご確認ください。
 - ・コンピューターのデュアルディスプレイの設定が無効になっているか
 - ・ディスプレイの解像度が本機の対応解像度に合っているか

映像にノイズが入る、乱れる



- ・本機と機器を接続しているケーブルの状態を確認します。
 - ・干渉を受けないように、電源コードから離れているか
 - ・ケーブルの両端が確実に接続されているか
 - ・延長ケーブルを使用していないか
- ・コンピューターの映像を投写しているときは、以下をご確認ください。
 - ・ディスプレイの解像度が本機の対応解像度に合っているか
 - ・リフレッシュレートが本機のリフレッシュレートと合っているか

映像が小さい / 大きい



- ・ズームリングで映像のサイズを調整します。
➡「設置状態を確認する」12 ページ
- ・映像のサイズは本機とスクリーンの距離によっても変わります。
スクリーンに近づけると小さく、スクリーンから遠ざけると大きくなります。

映っている映像がおかしい

映像の状態

映像がぼやける



- ・本機の設置位置がスクリーンから遠すぎるか、またはスクリーンに近すぎる可能性があります。本機の設置位置を調整してください。
- ・フォーカスリングで映像のピントを調整します。
➡「設置状態を確認する」12 ページ

問題が解決しない場合

- ・本機のレンズを掃除します。詳しくは『取扱説明書』「レンズを清掃する」をご覧ください。
- ・コンピューターの映像を投写しているときは、本機の解像度に合わせて解像度を変更します。

映像の位置がおかしい



- ・レンズシフト機能を使って、映像の位置を調整します。
➡「設置状態を確認する」12 ページ

電源が入らない、予期せず切れる

Q. リモコンで操作を行っていますか？

はい

本体の電源ボタン【】を押して、電源が入るか確認します。



電源が入る場合は、以下のページでリモコンの動作をご確認ください。

➡「リモコンで操作できない」22 ページ

いいえ

問題が解決しない場合

Q. 電源が入らなくなる直前まで、本機を長時間使用していましたか？

はい

本機の内部温度が高温になっている可能性があります。
インジケータの状態をご確認ください。
➡「インジケータの見方」15 ページ

いいえ

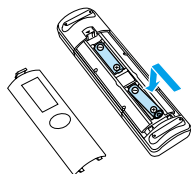
電源コードが本機とコンセントに確実に接続されていることを確認して、再度電源を入れてください。
電源コードが正しく接続されていても電源が入らないときは、電源コードが故障している可能性があります。
電源コードを抜いて、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のお問い合わせ先へご相談ください。

リモコンで操作できない

Q. リモコンはお手元にありますか？

はい

- ・リモコンの電池が正しくセットされていること、電池が切れていないことを確認します。必要に応じて、電池を交換してください。



- ・リモコンのボタンが押しこまれた状態になっているときは、ボタンを元の状態に戻してください。

問題が解決しない場合

いいえ

リモコンを紛失した場合は、新たにリモコンをお買い求めいただけます。本機をお買い上げの販売店または裏表紙に記載のお問い合わせ先へご相談ください。

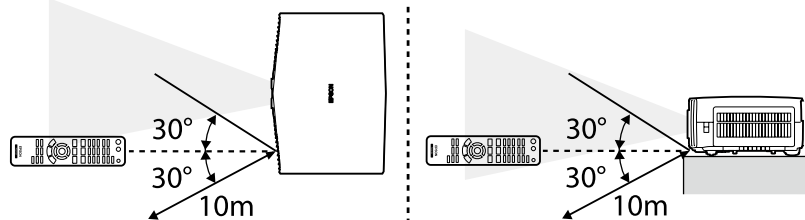
Q. 本機からは映像が投写されていますか？

いいえ

本機がウォームアップ中またはシャットダウン中のときは、リモコンで操作できません。本機の状態をご確認ください。
→「インジケータの見方」15ページ

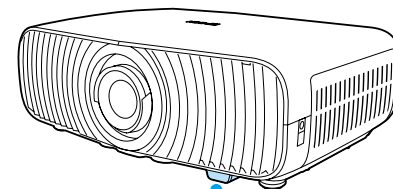
はい

- ・受光可能範囲内でリモコンを使っていることを確認します。



問題が解決しない場合

リモコン受光部に強い光（蛍光灯の光、直射日光、赤外線機器の信号など）が当たっていないことを確認します。
リモコン受光部の周辺に強い光源があるときは、本機の設置位置を変更してください。



リモコン受光部

Dolby
AUDIO

HE Advance™

HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

ドルビーラボラトリーズの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Audio 及びダブル D 記号は Dolby Laboratories Licensing Corporation の登録商標です。HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。Matter™ は、Connectivity Standards Alliance によって開発されています。Matter および関連するロゴ、商標は、Connectivity Standards Alliance の商標または登録商標であり、すべての権利は同連盟に帰属します。QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、セイコーエプソン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標および商品名は、それぞれの所有者に帰属します。なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

本書掲載の画面は 2026 年 5 月時点の内容となります。
本書に記載されている画面表示、メニュー名称および操作内容は、製品の改良等により予告なく変更される場合があります。

お問い合わせ先

アフターサポート・サービスのご案内

お問い合わせの前に



サポート情報サイト

最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、
製品のサポート情報満載のサイトです。

epson.jp/support/



FAQ（よくあるご質問）

困ったときの対処方法を
分かり易く説明しています。

epson.jp/faq/



製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間、有料サービスの詳細はサポート情報サイトでご確認ください。



LINEまたは Webチャットで相談する

自動応答は
24時間365日
いつでも受付

epson.jp/linespm/



メールで相談する

epson.jp/mail/



電話で相談する

プロジェクトインフォメーションセンター

050-3155-7010

修理のお申し込み

対象製品など修理メニューの詳細はウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/shuri/



出張修理サービス

ご指定の場所へサービスエンジニアを派遣し、
その場で修理するサービスです。

Web で申し込む
epson.jp/119/

電話で申し込む
050-3155-8600



引取修理サービス

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺い
するサービスです（有償）。

Web で申し込む
epson.jp/door/

電話で申し込む
050-3155-7150



消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。



エプソンダイレクトショップ
epson.jp/shop/



ご購入相談・ご注文窓口
0120-956-285

会員制情報提供サイト(MyEPSON)

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や
活用のためのヒントをお届けいたします。

myepson.jp/

ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試し
いただけます。

epson.jp/showall/



上記 050 で始まる電話番号は KDDI 株式会社の電話サービス KDDI 光ダイレクトを利用しています。
本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソン販売 株式会社
セイコーエプソン 株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー
〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

液晶プロジェクター(H) 2022.03
© 2026 Seiko Epson Corporation